

TOYO PRESS

次の100年に向けて、明石から世界へ。

挑戦

それは、
成長への架け橋

春号

vol.340
2026 Spring

CONTENTS

- P.01 経営統合による新たな成長ステージへ
- P.03 TOYOイノベックスの技術スクール
- P.05 世界各地で開催される展示会
- P.07 Pick up NEWS／拠点一覧

GMS GROUP

2026年、TOYOイノベックス株式会社は日精樹脂工業株式会社との経営統合により、新設したGMSグループの一員として新たなスタートを切りました。長年にわたり培ってきた技術力とモノづくりの精神を基盤に事業を展開してきた弊社にとって、今回の統合は、将来に向けた大きな転機であり、さらなる成長を実現するための重要な一歩となります。

近年、製造業を取り巻く環境は大きく変化しています。市場のグローバル化や技術革新の加速、さらにはお客さまのニーズの高度化・多様化などにより、企業にはこれまで以上に強固な経営基盤と柔軟な対応力が求められています。このような時代において、企業が持続的に発展していくためには、単独での取り組みだけでなく、互いの強みを結びつけた新たな価値創造が不可欠です。

GMSグループの誕生により、私たちは日本国内でも有数の規模を持つ企業グループの一員となりました。グループ各社が持つ技術力、製品開発力、そしてグローバルに広がる販売ネットワークを結集することで、これまで以上に高付加価値な製品・サービスを提供できる体制が整います。特に弊社が強みとしてきた分野においては、グループ内の技術やノウハウとの融合により、新しい製品開発や市場展開の可能性が大きく広がるものと期待しています。

一方で、企業の成長の基盤となるのは、何よりもお客さまとの信頼関係です。TOYOイノベックス

はこれまで、お客さまの課題に真摯に向き合い、品質と技術を重視したモノづくりを通じて信頼を築いてまいりました。経営統合後も、この姿勢は変わることはありません。むしろ、グループの総合力を活かすことで、より幅広いソリューションを提供し、お客さまの価値創造に貢献していきたいと考えています。

また、企業として持続的な成長を実現するためには、健全で安定した経営基盤を確立することも重要です。GMSグループとしての連携を強化しながら、経営効率の向上と収益基盤の強化に取り組み、長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

今回の経営統合は、単なる規模の拡大ではなく、新しい価値を生み出すための挑戦です。TOYOイノベックスは、これまで培ってきた技術と経験を礎に、GMSグループの一員として世界市場においても競争力を持つ企業を目指していきます。そして、お客さま、取引先の皆さま、金融機関をはじめとする多くのステークホルダーの皆さまから信頼され、社会に貢献できる企業であり続けたいと考えています。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ONE GROUP

経営統合による新たな成長ステージへ

— TOYOイノベックスの挑戦 —

弊社はこのたび、さらなる提案力・対応力の向上を目的として、日精樹脂工業株式会社との経営統合をおこないました。

新設したGMSグループの一員として新たな成長ステージを進んでまいります。社名や事業内容に変更はなく、これまでと変わらぬ体制で事業を継続してまいります。

変わらない信頼、広がる提案力——。

二〇二六年四月一日

田畑 禎章

選ばれ続ける理由は、技術と人にある――。

TECHNOLOGY and PEOPLE.

TOYO イノベックスの技術スクール

弊社の技術スクールは、製品や技術を学ぶだけの場ではありません。
お客さまと弊社の技術者が直接つながり、理解を深める場です。
その積み重ねが、長く選ばれ続ける関係をつくっています。

技術を学ぶだけの場ではありません

弊社が開講している技術スクールは、製品や技術を学ぶための場であると同時に、お客さまと弊社の技術者が直接つながるための場でもあります。

製品を選定し、導入し、長く使い続けていただくためには、カタログや仕様書だけでは伝えきれない理解が必要です。その理解を深める機会として、技術スクールは重要な役割を担っています。

技術理解が、製品選定の安心につながる

技術スクールでは、弊社製品の構造や特徴、使い方だけでなく、開発の背景や技術的な考え方についてもお伝えしています。講義形式だけでなく、質疑応答や意見交換の時間を設けることで、日頃の疑問や現場での課題を共有できる場となっています。

こうした対話を通じて、お客さまと弊社の技術者が同じ目線で技術を理解し合うことが、安心して製品をご活用いただくことにつながると考えています。

技術者同士の対話が、信頼関係を築く

また、技術スクールは「教える側」「教わる側」という一方通行の関係ではありません。

お客さまから寄せられるご質問や現場の声は、弊社にとっても貴重な学びです。それらを製品改良や新たな技術開発に活かすことで、より実用性の高い製品づくりへとつなげています。

この双方向の関係こそが、長期的な信頼関係を築く土台になっています。

技術と人への投資を、継続的に

近年、製品や技術の高度化が進む中で、「正しく理解し、正しく使う」ことの重要性はますます高まっています。技術スクールは、そうした時代の変化に応える取り組みとして、内容や運営方法を見直しながら継続してきました。

単なる知識習得にとどまらず、技術者同士が顔を合わせ、言葉を交わすことで生まれる関係性も、技術スクールの大きな価値の一つです。

技術スクールサイトをリニューアルしました

このたび、技術スクールの内容や開催情報をより分かりやすくお伝えするため、専用サイトをリニューアルしました。スクールの目的や特長、具体的なプログラム内容などを整理し、初めての方にもご覧いただきやすい構成としています。

技術スクールを通じて、弊社がどのように技術と人に向き合っているのかを、より深く知っていただければ幸いです。

選ばれ続けるために

技術と人への投資を重ねることが、製品の品質や信頼につながる。

その考えのもと、弊社はこれからも技術スクールを通じて、お客さまと共に学び、共に成長してまいります。



技術スクールに関する
お問い合わせはこちらから

TOYO INNOVEX

世界で選ばれる製品を、これからも——。世界各地で開催される展示会

P FUKUMA2026
ドイツ | フリードリヒスハーフェン
2026.10.12 ▶ 10.16

P INTERNATIONAL INDUSTRIAL FAIR 2026
スロベニア | セルジェ
2026.4.14 ▶ 17

P PLASTPOL 2026
ポーランド | キェルツェ
2026.5.29 ▶ 5.31

D 第20回
中国国際ダイカスト会議・展示会
中国 | 上海
2026.7.15 ▶ 7.17

P PLAST EURASIA
ISTANBUL 2026
トルコ | イスタンブール
2026.12月(予定)

P GULFOOD
MANUFACTURING 2026
アラブ首長国連邦 | ドバイ
2026.11.3 ▶ 11.5

P Plastivision 2027
インド | ムンバイ
2027.1.21 ▶ 1.25

P IPF Japan 2026
日本 | 千葉
2026.12.1 ▶ 12.5

D j-dec 2026
日本ダイカスト会議・展示会
日本 | 横浜
2026.11.12 ▶ 11.14

P PLASTIMAGEN 2026
メキシコ | メキシコシティ
2026.11.10 ▶ 11.13

P EXPO PLAST 2026
ペルー | リマ
2026.8.19 ▶ 8.22

P SYSKEVASIA &
PLASTICA
ギリシャ | アテネ
2026.11.6 ▶ 11.9

P MECSPE 2027
イタリア | ボローニャ
2027.3月(予定)

P EQUIPLAST 2026
スペイン | バルセロナ
2026.6.2 ▶ 6.5

P PLAST 2026
イタリア | ミラノ
2026.6.9 ▶ 6.12

P PLASTICO BRASIL 2027
ブラジル | サンパウロ
2027.3.15 ▶ 3.19

年間展示会数
16件
2026.4 - 2027.3

弊社製品は、国内外のお客さまに採用されています。
展示会は、その製品を直接ご覧いただき、対話を重ねる大切な機会です。
2026年度も国内外で出展を予定しています。

GLOBAL EXHIBITIONS

Pick up NEWS



この度、サンテレビの『**THE LEADERS～未来を創るモノづくり企業～**』にて、弊社を紹介いただきました。

本番組は、関西を代表する様々な企業のLEADER（社長）および技術系のLEADERにフォーカスし、“**技術へのこだわり**”、“**製品開発と経営戦略**”、そして“**未来を見据えた挑戦**”を紹介する番組です。放送回はYouTubeでご視聴いただけますので、ぜひ、ご覧ください。

【番組名】『THE LEADERS～未来を創るモノづくり企業～』

【放送局】サンテレビ

【放送日】2026年3月2日(月)21:27～21:30

番組YouTubeはこちら ▶▶

<https://www.youtube.com/@THELEADERS-tv>



TOYOイノベックス株式会社

本社・工場：〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里523-1
TEL.078-942-2345 (代表) FAX.078-943-7275

東関東支店：〒332-0034 埼玉県川口市並木4丁目5-16
TEL.048-258-6601 FAX.048-258-6609

西関東支店：〒241-0804 神奈川県横浜市旭区川井宿町8-5
TEL.045-951-8000 FAX.045-951-8400

中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1丁目1202
TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

関西支店：〒577-0012 大阪府東大阪市長田東5丁目1-28
TEL.06-6746-2434 FAX.06-6746-2864

西日本支店：〒674-0074 兵庫県明石市魚住町清水2241 山榮ビル4F
TEL.078-943-0304 FAX.078-943-0301

本社 海外部：〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里523-1
TEL.078-943-7474 FAX.078-943-7222

仙台営業所：TEL.022-388-8414 FAX.022-388-8415

水戸営業所：TEL.029-272-3520 FAX.029-272-9214

北関東営業所：TEL.0284-91-0321 FAX.0284-91-2809

三島営業所：TEL.055-973-2032 FAX.055-973-2033

浜松営業所：TEL.053-424-6966 FAX.053-424-6967

岐阜営業所：TEL.058-274-2073 FAX.058-274-0626

三河営業所：TEL.0566-73-7311 FAX.0566-73-7312

北陸営業所：TEL.076-252-5370 FAX.076-252-9778

奈良営業所：TEL.0745-53-4825 FAX.0745-52-7279

九州営業所：TEL.0942-36-5070 FAX.0942-36-5071



◀ 会社情報はこちら



◀ YouTubeチャンネルはこちら